

2004 年 11 月 15 日

札幌市中央区北 9 条西 15 丁目 28 番地 196
株式会社ソフトフロント
代表取締役社長 村田 利文
(証券コード番号:2321)

ソフトフロント、NTT コミュニケーションズと共同で m2m-x に対応した試作品を公開 ～セキュアな次世代情報家電製品の実現へ～

株式会社ソフトフロント(本社 札幌市、代表取締役社長 村田 利文、以下ソフトフロント)は、NTT コミュニケーションズ株式会社(本社 東京都千代田区、代表取締役社長 鈴木 正誠、略称 NTT Com)と共同で、11 月 16 日～18 日まで東京国際東京国際フォーラムで開催される IP テクノロジーの本格的な国際トレードショーである「Global IP Business Exchange 2004」において IPv6 を応用しかつ m2m-x (*1) に対応した次世代 IP 電話システムの試作品を公開いたします。

今回のイベントで公開するシステムはいずれも安心・安全な通信を実現する m2m-x 技術を応用した試作品で、NTT Com が m2m-x 技術を応用した試作品としてソフトフロントに開発委託したものです。

NTT Com とソフトフロントでは、これらの試作品開発を通じて、m2m-x を利用したアプリケーションの事例を提供することにより、安心・安全な情報家電製品の普及を促進いたします。

また、ソフトフロントは今回試作した事例を活用し、m2m-x に対応した製品を容易にする自社の「m2m-x 開発セット」を組み込み機器メーカーなどを中心に本格的に販売していく予定です。

試作品の主な詳細は次の通りです。

1. セキュアなネットワーク対応「ホームセキュリティシステム」

本システムは、m2m-x に対応した安心・安全なホームセキュリティシステムです。

また、SIP を高度に応用したテクノロジーである 3PCC (3rd Party Call Control、第三者呼制御) 技術にも対応しており、設置したセンサーにより感知した不審物を監視カメラで撮影し、その画像をセキュアに特定の相手に通知するシステムです。3PCC を応用したことにより、端末の種類を拡張することができ、セキュリティシステム以外への応用も考えられます。

2. コールセンター用「Visual Communication(ビジュアルコミュニケーション)」システム

本システムは、m2m-x に対応したコールセンター向けの IP テレビ電話システムです。

m2m-x 端末を利用してコールセンターに接続したユーザーがオペレーター映像を見ながら会話を行うことができます。また、案内や解説などのビデオをオペレーターの手を介さずに見たいときに自由に視聴できるシステムです。ユーザーが視聴するビデオは、m2m-x により安心・安全な環境で視聴することが可能です。

■ イベント概要

イベント名：Global IP Business Exchange 2004 (<http://www.ip-bizex.jp/>)

出展期間：2004年11月16日(火)～18日(木)
(16日 11:00-17:30、17・18日 10:00-17:30)

会場：東京国際フォーラム(東京・有楽町) 展示ホール

情報家電ネットワーク Show Case

NTT コミュニケーションズ株式会社ブース内

■ ご参考

(*1)m2m-x

NTT コミュニケーションズ株式会社が開発した通信アーキテクチャ。端末間の End-to-End セキュアなコミュニケーションのための総合的ソリューションを提供し、安全・簡単・低コストが要求されるネット家電やセンサーなどへの組み込みに適している。なお、m2m-x は、IP 電話で使用されている SIP の技術が応用されている。

なお、ソフトフロントは、NTT コミュニケーションズ株式会社においての「m2m-x」仕様策定の初期段階から、SIP 技術分野で仕様検討に参加しております。

※ 本開発(の一部)は、独立行政法人 情報通信研究機構が実施する『情報家電の IPv6 化委託研究開発事業』にて NTTCom が受託した研究開発の一環として実施しています。

※ 記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

※ 掲載文中では、TM、(R)マークは原則として明記しておりません。

【企業プロフィール】

■ 株式会社ソフトフロント

1997年設立のソフトウェア開発企業です。SIP と VoIP を核技術とし、業界から本分野の核技術の提供企業として注目されています。コンピュータとネットワークの技術を駆使し、リッチなコミュニケーション環境を提供することを企業理念として、事業を展開しています。業界標準プロトコルになりつつある SIP に早くから注力しており、様々な技術とノウハウを蓄積してまいりました。現在は、これまで培ってきた SIP と VoIP に関する技術やノウハウを多数のメーカーやシステム・インテグレーターに提供し、それらのパートナー企業を通じて当社の技術の普及を図る「SIP パートナープログラム」事業に注力しています。

URL: <http://www.softfront.co.jp>

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

管理本部 広報担当 内海 雅枝

電話(本社広報直通):011-623-1035 FAX:011-623-1002

E-mail: press@softfront.co.jp

【ソフトフロントの製品に関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

営業本部 セールスエンジニアセンター

電話(セールスエンジニアセンター直通):03-5366-2030 FAX:03-5366-2031

URL: <http://www.softfront.co.jp/spp/enquiry.html>